

**敷根海岸堤防の改修と消波ブロックの早期対策を**

**新橋 実** 議員



**問** 敷根地区は、海岸と集落が密接し、消波ブロックが低い。また、消波ブロックの位置が堤防に近く、草木が繁茂して清掃できない状況である。海側に移設することはできないか。

**答** 平成30年に100m区間の嵩上を実施、令和2年度にも80m区間の嵩上を実施すると聞いています。県は必要に応じて対応していきたいとのことである。今後、県の担当者を含めて現地調査をお願いしていきたい。

**土木設計コンサルにおける地元企業の生き残り策を**

**問** 市内に本社、本店を持つ企業の入札参加の現状と落札状況はどうか。市内業者の育成を図るための施策はあるか。

**答** 全体で46件の入札を実施しており、市内業者が参加した件数は20件で、落札件数は10件、市内業者だけの入札は平成29年度4件、平成30年度5件である。今後は地元でできるものは地元発注し、地元業者を優先的に選定して育成を図っていく。

**その他の質問**

- ・麴町中学校の取組を市の教育改革へ生かす考えはないか。
- ・空き家対策の今後の活用策について



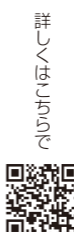
**令和2年度当初予算編成の基本姿勢と概要は**

**植山 利博** 議員



**問** 令和2年度当初予算編成の基本姿勢と概要はどうか。

**答** 「霧島市経営健全化計画」の下、最小の経費で最大の効果が得られるよう、「歳入に見合った歳出構造の構築」、「第2次霧島市総合計画」、「市長の掲げる公約6か条」を踏まえ、効果的・効率的な取組、新事業の創設に積極的に挑戦し、幼児教育・保育の無償化、第75回国民体育大会「燃ゆる感動かごしま国体」等、万全を期すよう指示した。



**霧島市の足元の経済状況の認識と今後の展望は**

**問** 新規創業や事業継承へ更なる支援策はあるか。

**答** 新たな産業や雇用の創出を促し、遊休不動産を活用する「まちなかりノベーション推進事業」を実施している。その他、「霧島市空き店舗等活用賑わい創出支援事業補助金」を始めとするさまざまな事業を実施している。今後は「霧島市中小零細企業振興会議」で情報共有を図り、中小零細企業に対する支援に努めていきたい。

**その他の質問**

- ・効率的かつ厳正な事務推進体制の確立について



**人口増が進む有下地区に公園整備を**

**池田 綱雄** 議員



**問** 人口減少が進むなか、有下地区は平成12年8月に農用地が除外された。当時は315世帯754人が、現在は1030世帯2240人である。また、小学生も50人から198人に増え、子ども達の遊ぶ場所がない。今後の公園整備はどうか。

**答** 有下地区は、住民の身近な憩いの場となる街区公園を整備する地区と位置付けている。今回、有下公民館北側の土地を公園用地とし、トイレや駐車場、遊具等の整備を

考えている。

**医療センターに高齢者駐車場の増設を**

**問** 医療センター入口左側の空き地を駐車場にできないか。また、高齢者用駐車場を5台から10台に増やせないか。

**答** 入口左側の空地は、本市が所有しており、今後、改築工事基本設計業務のなかで検討したい。高齢者専用駐車場は非常に好評であり、追加指定することで進めたい。



**危機管理・防災力の充実と防災意識の向上を**

**宮田 竜一** 議員



**問** 避難指示に対して実際に市民が自ら避難行動をとる「自助」を促進させる活動は、具体的にどのようなことをしているのか。

**答** 防災出前講座や自主防災組織が実施する防災訓練の支援などを通じ、「自助」を促す取組を進めている。

**問** 自治会、地区自治公民館など地域で助け合う「共助」を促進させる活動は具体的にどのようなことをしているのか。

**答** 「自助」では対応することが困難な要配慮者を円滑、迅速に避難させるための名簿や個別計画、地域が自主的に定める地区防災計画の作成を支援し、自主防災組織のリーダーとなる人材育成を図り、「共助」を促す取組も進めている。



野口地区防災訓練



**国体開催にむけて万全の準備を**

**徳田 修和** 議員



**問** 施設のバリアフリー化など身体障がい者等への配慮はされるのか。また、まちづくり計画書を参考とした施設周辺の危険箇所点検はしているか。

**答** 観覧席には福祉席を設け、動線の配慮として仮設でバリアフリー化を実施する。まちづくり計画書を参考とした点検は、今後検討したい。

**単人健康温水プールは設置目的に配慮を**

**問** 公共施設マネジメント計画で、集約される施設とのことだが、リハビリ施設として福祉的要素が高い施設である。利用促進に努め、存続させるべき施設ではないか。

**答** 福祉的に有効な施設と認識している。施設の特徴を把握して公共施設マネジメントを進めたい。医療機関、福祉施設等とも連携を図って利用促進に努めたい。



松永地区の単人健康温水プール

